事　務　連　絡
令和８年１０月２３日

専　務　理　事　各　位

一般社団法人
全国ハイヤー・タクシー連合会
業　務　部

台風第３０号に備えた体制の確保等について（注意喚起）

標題の件について、今般、別紙のとおり国土交通省より輸送の安全確保に万全を期すよう、全タク連に対し周知要請がありました。

つきましては、了知されるとともに傘下会員に対し周知徹底をお願いします。

別紙

事　務　連　絡
令和８年10月22日

公益社団法人 日本バス協会 御中
一般社団法人 全国ハイヤー・タクシー連合会 御中
公益社団法人 全日本トラック協会 御中

国土交通省物流・自動車局貨物流通事業課
安 全 政 策 課
旅　　客　　課

台風第30号に備えた体制の確保等について（注意喚起）

気象庁によると、大型で猛烈な台風第30号が沖縄の南の海上を北上し、先島諸島では風が強まっており、前線が関東の東から日本の南海上にのびています。台風は23日（金）から24日（土）にかけて先島諸島に非常に強い又は強い勢力で接近、通過し、その後、東シナ海を北上、26日（月）頃に対馬海峡付近で温帯低気圧に変わり、前線を伴って発達しながら西日本や東日本に進む見込みです。

また、日本の南の前線が北上して、23日以降、西日本や東日本に停滞します。前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込むため、台風が近づく前から前線の活動が活発となり、大雨となるおそれがあります。特に、西日本や東日本では、前線の影響で台風接近前からまとまった雨となり、その後、台風や台風から変わった低気圧の接近、前線の影響で雨が強まり、総雨量がかなり多くなる可能性があります。

したがって、暴風や高波、土砂災害、高潮に厳重に警戒し、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒が必要です。

つきましては、傘下会員に対して、下記の点に留意するよう周知方よろしくお願いします。

記

- 気象状況の把握に努め、輸送の安全確保に万全を期すこと
- 運行中の乗務員、組織内及び関係機関との連絡体制を確保すること
- 輸送の安全に支障が生じるおそれがある場合は、計画的な運休や運行の中止等の指示を行うとともに、あらかじめ利用者等に対して運休等の情報を発信すること
- 特に、大雨、洪水等の災害警報が発令されている場合や運行中に異常気象となった場合には、乗客乗員の安全を最優先にした措置を講じるとともに、アンダーパスや河川沿い道路を回避し、水深が不明な道路には進入しないこと
- 車両の高台等への退避など出水への事前対応を確実に実施すること